



加治川小だより

新発田市立加治川小学校 第3号

新発田市上今泉 366 番地 1 ㉿ 33-2435

児童数 280 人 (H30.6.20 現在)

ホームページアドレス <http://kajikawa-e.shibata.ed.jp/>

創立10年を経て・・・ 1/507からの振り返りと決意

教頭 桐生 照久

先月26日晴天の下、創立10周年記念大運動会が行われました。旧三校の校旗を先頭に堂々とした行進。競技や応援での僅差による勝負は、スローガンに掲げた「赤白 白熱 10周年！勝利をめざして走りぬけ！！」そのものでした。またそれを支える保護者、地域の皆様の応援や支援。閉会式でのバルーンセレモニーは感動に華を添えてくれました。

こうした様子に初代校長の伊藤喜一氏は「伝統は確実に子どもたちに引き継がれています。これからも新しい伝統を創り上げてください」と笑顔で語ってくれました。

開校10年でこの学校を卒業した児童は、507名。そのうちの一人である坂上海斗さんが加治川中学校の教育実習生として「リトルティチャー」（*注釈）の引率で来校しました。

（*4年前から小中連携事業として、加治川中学校生徒が小学生との2日間の交流を通して、中学生は自己有用感を高める機会に、小学生は中学生への憧れや中学への不安感を軽減することを目的に実施している活動。今年度は30名の生徒が参加。）

坂上さんは、現在新潟大学人文学部西洋文化専攻の4年生で、来年カナダのアルバータ大学に語学留学を予定しているそうです。新しいことに挑戦することが好きで、語学だけでなく現地の文化、習慣、人にふれてみたいとその期待を語ってくれました。

当時6年生として、3校の児童がいっしょになり、新しい学校で最高学年として、共に学び合い、共に高め合い、共に伸びていこうとする土台を作りあげた学年であります。当時を振り返り、今の自分にその経験がどう生きてきたのかを聞いてみました。

それまで小規模の集団がいきなり大きな集団となり、自分たち6年生が集団をリードしなければいけない状況だったそうです。そして、それは学年としてコミュニケーションをとり協力し、それぞれの役割を果たすことに繋がったといいます。

そして、そうした経験や交流が、今の自分の新しいことにチャレンジする土台となると語ってくれました。今でも当時この学校でいっしょになった3校の仲間や下学年との繋がりがや思い出を大切に思っている。だからこそ自分自身も含めて、これからかかわる人にも伝えていきたい。そう語る目は輝いて見えました。

この学校の卒業生「桜っ子」からは、創立10年を経てその伝統が積み重ねられ確実に引き継がれていることを教えられることになりました。また、これからも伝統を大切にしながら「桜っ子」一人一人のよりよい成長のために、全職員が心をつなげて取り組んでいきたいと決意するものであります。

